

めだかの学校だより

平成 15 年 5 月 1 日
第 40 号

学舎：東久留女木新田観音山
「みどりの里キャンプ場」内
事務局：引佐郡引佐町
東久留女木 472-111
TEL053-545-0381

校長訓話

第四十回校長 佐野 文子

愛する皆様へ

山々は、目にも眩しい新緑の季節を過ぎ、今まさにむせ返るような青春をえています。この美しい季節の中で、皆様はどのような愛を感じていますでしょうか？自称・愛と美のコーディネーターといたしましては、是非とも今回のメダカの学校を受講することにより、すばらしい愛を感じて頂きたく、職員一同、頭を捻っています。

愛にも、恋愛・情愛・寵愛・博愛・人類愛等いろいろありますが、他人を愛するには、まず自分を愛する事から始まるのではないかと思います。幼児期に他人から愛されてこなかった人は、他人を愛することが難しいようです。人間の脳は八歳迄にはほぼ完成すると言われています。八歳以降の体罰は逆効果をもたらす事が多いようです。人間は認められることによつてのみ成長できるのかも知れませんが昔から言われているように、たくさん誉めてすこしだけ叱る—これが人を成長させる最前の方法かも知れません。

メダカのみなさんは、幼児期に十分な愛情を与えてもらったか、不足の部分を感じているような尊い経験を積むことにより自ら獲得した人達ではないかと思えます。あたたかなハートを持つメダカの群れの中で共に学び共感し、時には異議を唱えて侃々諤々とやりあつて自己研鑽を積みむ—しかも肩肘張らずに楽しくできる—うーん！メダカの学校ってワンダフル！・・・と言っても先ず自分が健康でなければ、愛は始まりません。WHOは、人間が身体的・精神的・社会的・霊的に健康である事を目指しています。霊的 (spiritual) とは、潜在意識のその下にある、自己の力の及ばぬ領域の—とでも訳しましょうか。難しいものです。この霊的グレードの高い人は穏やかな死を迎えることが出来、生きてきた意味も知らずに死ぬ人はこの世に怨念を残してしまうのだそうです。では、皆様に万が一の時の朗報を！

- ・ 機械ではなく患者と話が出来る人
- ・ 薬をできるだけ出さない人
- ・ 難しい医療言語を易しく言い換える事が出来る人
- ・ 患者からの質問をいやがらない人

- ・ 自分の能力の範囲を超えた場合には、専門医をすぐに紹介する人
- ・ 患者の気持ちに理解できる人
- ・ 地域医療や福祉に精通している人
- ・ 医療そのものの限界を知っている人
- ・ 一人の人間として患者の辛さや悲しみを共に分かち合える人
- ・ 他の医者や意見や忠告を素直に受け入れられる人
- ・ 患者に真実を (事実でなく) 伝えることの出来る人

〈患者としての心構え〉

- ・ 誤診・医療ミスは当たり前—人には必ず間違いがあると思う事
- ・ 痛いときには我慢せず痛いと言う事
- ・ 待合室のうわさ話を信じない事
- ・ 質問をする時は納得できるまで聞く事
- ・ 患者としての気持ちを出来るだけ正確に伝える事
- ・ 近所の暇な医者を優秀な医者に育てる為に激励叱咤する事 (これが一番大事)

皆様どうぞ健康に留意し、六月六日には愛あふれるすてきな笑顔でお会いしましょう。

他称・平成のサザエさんより



めだかの学校伝言板

——第 40 回めだかの学校を開校するので出席しなさい。

校長／佐野文子
教頭／山崎敏明
用務員／芥田計治
給食係／村木謙弍・大谷洋介・加藤修一
杉本弘・萩田博・伊藤英雄
石野省三・徳増兼弘・松本泰榮
佐藤律子・森下幸子・渡辺三ツ子 (チーフ)
〈学舎〉静岡引佐郡引佐町東久留女木観音山
日本ボーイスカウト連盟静岡県支部
観音山緑の里キャンプ場
TEL なし

開校日／平成 15 年 6 月 6 日 (金) 6:20PM より
受付／福井紀夫・藤田吉恭・大場敬子・伊藤豊子
服部守孝 (後見人)

〈時間割〉～時は地産地消と言うけれど…、“生”と“食”とを考える～

- ・ 一時間目 (20 分)
生活科「トントンと夢みる旦那様と真っ直ぐに…」
堀田望・正子先生
- ・ 二時間目 (20 分)
理科「トントンと頭を使ってシッポまで」
佐原 剛先生
- ・ 三時間目 (20 分)
社会科「トントンと 頭を使って賢いおなか」
水島加寿代先生
- ・ 給食の時間 新ジャガとタケノコとシイタケと…

■秋田県で開催の「第19回地域づくり団体全国研修交流会」のお知らせ

第19回地域づくり団体全国研修交流会が「喰いあがってたんせ 観みでけれ語りしやべってたんせ」をキーワードに2003年8月28日(木)・29日(金)の2日間、秋田県の八森、ニッ井、山本、能代、大館、象潟、栗由利、秋田中央、雄物川、角館、田沢湖、西木の12市町村と全体会の中仙町で開催される。それと併せての分科会では、八森、白神山地区グリーン・ツーリズム、25名・大館「作りましょ、食べましょ、秋田のうめもの」50名、象潟「おくの細道、雄物川「ほらから出たまこと」笑顔で活力ある明日へ」40名と言ったように、12の地域が特性を生かしたテーマをかがけており、また地域の特産(地酒・名物料理)に舌づつみをうちながらの夜ナベトークなど、全国の面白人と議論するのも楽しいものです。

秋田県鹿角市には奈良努メダカがいる。今回は開催会場にはなっていないので、大館会場の手伝いをするとのこと。詳細は後日送られて来ます。今から計画を立てておいてください。秋田大会には、しずおか未来づくりネットワークから鈴木武史メダカが参加する予定です。また2004年2月には第20回が鹿角市で開催される予定です。こちらは梅原幸雄メダカが参加予定。鹿角市には縁あって、5年ほど前、大口市で開催された鹿角市の地域づくり研修交流会では、はめられた梅原幸雄メダカが基調講演をやらされた縁のあるところ。鹿角市島面白人と再会が楽しみでもあります。双方とも県単位の申込みとなりますので、希望者は事務局まで。

■新学舎の草刈りと清掃

5月25日(日) 午前9時より新学舎の周囲の草刈りと学舎の清掃を行います。草刈機、鎌など草刈りのできる服装や道具をご持参ください。昼食持参、ピクニック気分です。楽器のある方はちよっとひとときコンサート。メダカ生の積極参加を!!。6月6日の開校日が楽しみです。

ムシも恥ずかしくて出にくくなるね。現地集合です。

◇人・ひと・ヒト・・・だより

○水窪町の耳塚信博メダカ。浜松市東伊場のグラントホテル3Fのギャラリーで、4月31日〜8日まで「耳塚信博自選展」。水窪の石を使ったオブジェや華器、心象画など20点を展示。東京でデザインの仕事をする16年間やっていただけにその方面のセンスも持ち合わせている。

○豊田町の福井紀男メダカ。浜松市大平台のGallery Cityで、4月19日〜30日まで「風景と静物の「福井紀男油彩画展」」。新作の小品と手持ちの大作を展示。サラリーマンのかたわら絵心と絵筆を磨く。退職後の今は画家としての道を歩んでいる。Gallery Cityのオーナーは小島栄一メダカ。

○掛川市の鈴木利行メダカ。磐田市見付の大橋商店2Fギャラリーで、若き芸術家の熱き思い「美の探究展」に出品。5月15日〜7日まで、直透窯 鈴木青宵「志戸呂焼展」一粋さびの世界。鈴木メダカは39回の先生で陶芸を語る。

○浜松市の太田京子メダカ。統一地方選前半で行われた県議会議員選挙に浜松市から立候補、当選。おめでとうございませう。市議会議員から県議会議員になって今回で二期目。女性議員が増えています。女性の力を思う存分に発揮してください!

○磐田市の小野泰弘メダカは磐田市議選で2位で当選。議会副議長をやったり、合併問題の議員側委員長。再選後も引続きやるのかな。議会とめだかの学校の開校日とが重なって出席まなからず...と

○浜松市の内山ゆきえメダカが、浜松市議選に立候補。奮闘をなしく議員なれなかったが、「子供供たちの未来によりよい環境を」と頑張った。原邦司メダカや耳塚信博メダカも応援したが壁は厚かった。でも人生前向きであればこそ。選挙と言え

ば、メダカ生の多い豊岡村では村長、村議会ともに無投票当選。県議会、町村議会。なんと無投票当選が多いことか。かと思えば引佐町の林山寿樹元メダカは、いなさ未来塾を毎月開講し「政治を馬鹿にするものは、馬鹿にした政治に泣かされる」と2ヶ月に一度A3版のチラシを折り込む。町議選に四度挑戦。四度落選。自治会、地縁血縁の壁は50票の差で今回も破れなかった。

○新居町の服部守孝メダカ。名古屋営業所から浜松の本社に。通勤が近くになっって頑張れると。学舎の整備、待ってるゾー

○新入生の浜松市の鈴木哲朗メダカ。3月で高校教頭を定年退職。趣味ではじめたケーキづくり、伊藤英雄メダカの紫芋と出会って最高。デザートのケーキは私にオマカセを!

○浜北市の松本泰榮メダカ。浜松のミスモト調理専門学校に菓子づくりを習いに رفتっているのかと思ったら、和菓子づくりの教授だった。ゴメン。

もつともつとたくさんの人を伝えたい。
でも今回はこれまで。ごめんね。

***計報 第4回と第12回の教頭をやられた戸田昭朗元メダカが3月16日急逝されました。竜ヶ岩洞の社長で、学舎「つみくさ」の社長でもあり、「めだかの学校」を裏で支えてくれた人です。心からご冥福をお祈りいたします。葬儀には同級生でもある伊藤茂男メダカ、東京の篠原準八元メダカ、初代校長の平山豊メダカ、梅原幸雄らが参列しました。1月28日に開かれた引佐郡衛生協会役員新年会の帰りのバスの中で「梅原さん、ごめん。大同窓会を忘れてました。鳥山剛メダカが帰りに竜ヶ岩洞に寄ってくれて叱られた。10周年企画のシンポジウム『石川静岡県知事と田中長野県知事の対談』が実現できたらいいのにね」と楽しそうに話していたのが目に浮かびます。

◆メダカ春秋

田沢の里の「田沢の里」に列ぶ地元物産品の種類といい彩りといい、2ヶ月前とその様相を一変してきている。その中心をなしているのは引佐の花木である。黄色を先頭に、各種色とりどりの鮮やかさが、別の世界であるかのような錯覚さえ感じる。何故か、引佐は花木の生産が全国でも有数ということで、全国の市場から引き合いが耐えないのである。だから鮮やかな様相に頷ける。

この鮮やかさは「田沢の里」だけではない。勤務校である田沢小学校の桜も、知る人ぞ知ると言うか、「見事である」と多くの人が認める桜である。昨年は「卒業式」に咲いて、入学式には、すでに「卒業式」に咲いていた。今年は、三寒四温のおかげで卒業式に開花を始め、なんと入学式に超満開という技を披露してくれた。新一年生の顔が、桜の花の下で見られるという、麗しい関わりが嬉しい。

最も古いものは、二本の桜木が樹齢百年、十本が五〇年から六十年と言われている。この桜を植えたという卒業生が未だに健在であるし、この桜を見送った卒業生も数多く、まるで、この学校にはもう一人の先生がいるみたいだ、と思えてくる。

その理由は、卒業生のほとんどが、この校庭の桜に特別な郷愁を持っているからである。入学式に桜の木の下で写真を撮り、「桜を大切にしよう」という教えを受けながら育ったことが、後に、花を愛でる気持ちを養った。

今も「見事だ」と言われるのは、この桜木の下で育った卒業生が毎年世話をしているからである。消毒から始まり、剪定、開花時にはライトアップをして人々を楽しませてくれている。卒業生にこんなにも心優しい人達がいるんです。「捨てたもんじゃやない、ニッポン」田沢はいいところだ!
(引佐 石野省三メダカ)

☆豊岡村の鈴木正士メダカHPを開設。「バラさん、HP開設したから「めだかの学校の巻頭のことば」書いて、すぐ入れ込むから」の電話。「ほかに何入れるの?」。ボクの「お茶摘み体験ツアー」や「猫の手くらぶ」などと地域情報、それらと一緒に掲載するヨ」とのこと。めだかの学校を知るには、鈴木正士メダカのHPと、照井泰子メダカの「ユーナビ」で見られます。アクセス番号は直接問い合わせを、電話0539・62・3428まで。FAX同じ。

☆森町の榎原淑友メダカの「ササユリの里」これからの最高。種子から花が咲くまでに七年ほどかかるというササユリ。今年も五月中旬ごろから咲き始める。土地を選ぶとの事。淑友メダカのこだわりの情熱をのぞいてみませんか?。問い合わせは、電話0538・89・7810です。

☆国土交通省中部地方整備局・東海幹線道路調査事務所発行の「明日をつなぐ道・地域づくり情報誌」プロジェクト・レポートの、2003 SPRING 3に「めだかの学校」が2Pにまたがって掲載される。中部地方の役所や公共団体、地域づくりの団体などに配布されています。同事務所は開設10年。「10年史を発行するので、一部内容を差しかえて利用させていただきます」とのこと。OKしました。33号は学舎に置いておきます。

☆3月13日付静岡新聞夕刊全県版で「めだかの学校」が掲載される。新学舎「東久留女木みどりの里キャンパス」で39回の授業風景の写真を広げて10周年「めだかの学校」の経緯などが書かれてくる。眞砂メダカ先生のお話を真剣に聞いて



ているあなたの顔が写っています。

☆3月24日には浜松のFMハローで榎原幸雄メダカが11時10分から11時25分まで、同スタジオで生放送。佐野文子メダカ。カリーラジオのスイッチをONにするならいきなりバラさんの声。びっくりするやら、トチらなければいけない。と、ハラハラドキドキ。でも落ち着いてよかったです。ヨカッター!

◆事務局より

◇五月の連休はいかがだったでしょうか。お出かけ疲れの人、お祭り疲れの人、お仕事を疲れの人、ゴロ寝疲れの人。お疲れ様でございました。そんな私はお仕事疲れ(?)。連休明けの我が家の定休日には遅れ遅れの「たより」の原稿を書こうと思っただけ、その気が切らず更に放つぱらかして庭の木の枝を切ったり、土をいじったり、道路脇の草を刈ったりと、場所当たりにヨイトコサドッコイサ。それにしても気力も集中力も持続力もなく何をやってもダメ。この前、NHKのラジオで放送していた「男の更年期」、まさにピッタリ。そんな時、照井泰子メダカから電話。「原稿まだですか?」。いつもながらこつちから電話しているか。それでいながらまだ「まっ、いいか」なのである。でも努力はしているんですよ。朝は脳が一番活性化しているというので、「朝10時までには仕事は片づける」「モーニングマネジメントのすすめ」という本を買ってきたんだから。現状はペラペラボン。

3月6日は新学舎ではじめての授業。「新学舎での学校はいかがでした?」「良かったヨ」「何が良かった?」「...」。「スラスラと状況が浮かんで来ない。いや、はや男の更年期という奴もひどいもんだ。あなたはどうか?」。さて10期四回目の40回は、校長佐野文子、教頭山崎敏明、用務員芥田計治。平成のサザエさんとマスオさんとちよっ

と堅めのお父さんトリオ。息はピッタリ。4月10日に豊岡村の味里で職員会議を開く。40回の授業のテーマは「食についてしよう」。時は「地産地消」。「じやあ、生産者と加工販売者と消費者、その三者の特徴を生かしてやるヨ。農業はお茶などやっているの、今回は畜産と加工販売と食べる側消費者。誰がいの。畜産では、豊岡市の堀田望・正子夫婦メダカ、加工販売では佐原剛メダカ、消費者は水島加寿代メダカ。科目も演題テーマも言いたい放題。よしこれでいこう!までは良かったが、ウーン、ストレートすぎる。またまた事務局が直す羽目に。でも三者三様の楽しいお話が聞けるでしょう。

◆新学舎の舎監には、牧野久子メダカに決まりました。地元でキャンプ場のこともよく知っていること、その上きめこまやかに事を運んでくれる人なので、事務局提案し、出席者全員でお願いしました。39回は最後の最後までお世話になってしまいました。

◆めだかの学校「10年誌」についてー加藤修一委員長を中心に進めておりますが、一人でも多くの生徒に執筆して欲しいとの願いから、締切日を大幅に遅らせました。五月中旬に原稿集稿終了し、編集作業に入ります。七月中旬ごろには発行できると思います。まだ提出していない生徒は、どうぞ頑張ってください。お待ちしています。

◆新学舎綺麗にー39回開校前に、有志のメダカ生で雨の中、新学舎の清掃に。普段使われていたためかひどい汚れ方。厨房から研修室、観音塾棟まで。観音塾棟には青大将のヌケガラが二つ。1日かけて掃除してくれただおかげで見違える様になりました。開校日には、溜まっていた便槽のし尿もきれいに汲み取ってくれました。管理者の日本ボーイスカウト連盟静岡支部の方々と相談しながら。常時綺麗にして

おきたいですね。ありがとう。

◆お詫びとお礼。40号も大幅に遅れてしまいました。今回も石野省三、溝口久、本島慎一郎、服部守孝、伊藤英雄、照井泰子メダカさん、エアビーネットの伊藤多恵子さん、ア리가とうございました。感謝です。

■十一期の継続手続を6月6日の開校日より始めます。

十一期は平成15年9月1日から16年8月31日までです。申込書を同封しますので、8月31日までに継続手続きを済ませてください。申込書の記載事項ですが、10期では住所と名前と電話番号のみの生徒もいました。再提出してもらいました。いま自分がしていること、こういうことなら先生として話せるなど、一言でもいいので書くようにしてください。継続手続きを忘れずと、名簿からは必ず自動退学となります。ご注意ください。(事務局榎原幸雄メダカ)

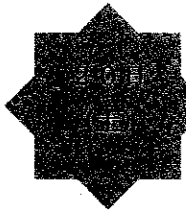
◆各地のたよりの掲載について情報ください。地域のイベント、あなたの活動など、どしどし送ってください。待っています。次回発行日は8月1日です。事務局(FAX)053・545・0381、メールの方は、Eメール/teru@net.co.jp 照井泰子あて

めだかの学校事務局 〒431-2531 静岡県引佐郡引佐町東久留女木472-111

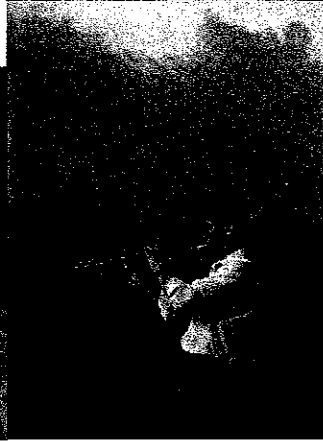
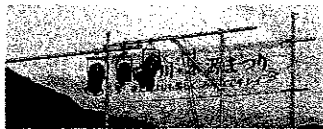
「リンデンバウム」内 榎原幸雄 ※学舎「みどりの里」は何もありません。連絡・お問い合わせは「事務局」まで。



新浜松市誕生記念「県民の日」協賛
都田川水源まつり&菜の花プロジェクト
 2005年8月20日(土)・21日(日)



岸 義紘サクソフォンコンサート
 18時30分開演 場所/いなさ湖野外ステージ

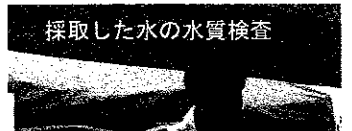


都田川水源まつりと菜の花プロジェクト
 8時30分~17時30分 場所/いなさ湖とその周辺

開会セレモニー

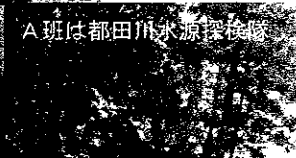


採取した水の水質検査



採検隊責任者たち

A班は都田川水源採検隊



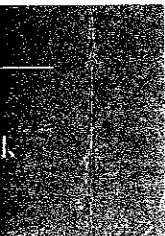
手造りなごカヌー



至・浜川
 東久留安木
 観音山
 大平
 至・テクノポリス

下無料)
 かせます。

は、8月
 、名前、
 さい。
 1
 内
 (8時以降)
 ください。



浜名湖の源、私たちの飲み水の源、みんなの「いなさ湖」を見つめなおそう!!

新浜松市誕生記念 「県民の日」協賛

都田川水源まつりと菜の花プロジェクト

浜名湖は都田川の一部です。浜松市や浜名湖の自然や生活を守ってくれている水源、都田川の大切さとその環境を見つめなおそう!楽しく遊んで知識も高めて汗をかく「自然の楽校」。合言葉は「来た時よりも美しく、みんなでキレイ!!」

とき 平成17年 **8月21日(日)**
8:30~17:30

会場 集合・中央会場 都田川ダム西岸:親水公園
いなさ湖野外ステージ

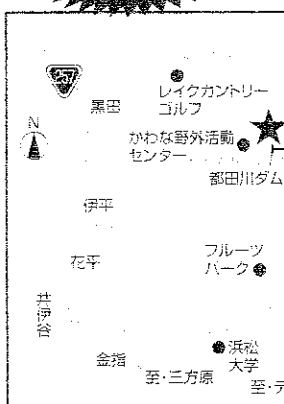
※駐車場あります。参加費**200円** (保険料・材料費含まず。申し込みが必要です。下記)



3つの探検隊に分れて水と遊ぶウォーク **親子でも参加できます!!**

- A班** 都田川水源探検隊 都田川の源流地点までウォークしよう!そして、天然のおいしい水を飲んでみよう!
- B班** 棚田見学と水中生物探検隊 久留女木の文化財、棚田の素晴らしい発見!都田川のつたいた川に入って生き物を探そう!
- C班** ダム湖と魚種探検隊 都田ダムの中をのぞいてみよう!どんな魚が住んでいるか釣ってみよう!

※A~C班にご参加希望の方は、身軽な服装でお弁当持参の上、8:30に上記集合場所へ
※15:00~探検隊の報告会(於・いなさ湖野外ステージ)



川がいろいろ、水辺で夏の夕べを楽しもう **16:30~17:30**
五平もち、手打ちソバ、バーベキューの模擬店が登場。湖をわたってくる風にふかれながら、ワイワイやりましょう。(材料実費)

夏休みの宿題、お楽しみコーナー **10:00~14:00**

- ・木ぎれや竹炭を使ってのクラフトづくり。炭の電池をつくらう!いろいろな実験をしてみよう!
- ・竹のいかだを作ろう。(14:00~ みんなで湖上観察)

前夜祭

星空コンサート **8/20(土) 18:30~20:00** ※有料:協賛費として 一人1,000円(中学生以下)

「岸義純」サクソフォンで歌う 3種のサクソフォンでダニーボーイ、アヴェマリアなどおなじみのナンバーを星空と水面に響かせよう

菜の花プロジェクト参加者募集

いなさ湖野外ステージのまわりを菜の花や紫大根で埋め尽くそう!いちめんの菜の花じゅうたんで埋めるために種まきから手入れまでしてくれるボランティアを募集します。平成17年の秋、土作り、種まきからスタート。自然とのふれあいや会食を2~3回楽しみながら、来春の菜の花コンサートを迎えましょう。

「都田川・水源まつり&菜の花プロジェクト」実行委員会
☎053-545-0381 (午後3時以降)または
☎053-545-0452 (てんでんゴーしぶり川)

8/21日の応募方法

水源まつり探検隊、および菜の花プロジェクトに参加希望者は、8月16日(火)までに八ガキに参加者(全員)の郵便番号、住所、年齢、参加希望探検隊名をご記入の上、下記までご応募ください。

〒431-2531 浜松市引佐町東久留女木472-111
リンデンバウム・おもしろ人立めだかの学校事務局内
「水源まつり実行委員会」☎053-545-0381 (午後3時以降)

菜の花プロジェクトにご参加の方は、その旨をお書きください。菜の花プロジェクトだけで参加の方も、八ガキでその旨お伝えください。

■主催/都田川水源まつり&菜の花プロジェクト ☎053-545-0381

- 共催/浜名湖の水をきれいにする会、おもしろ人立めだかの学校
- 後援/浜松市教育委員会、静岡新聞社、SBS、中日新聞東海本社、FM-HARO
- 協力/いなさ湖フィッシングクラブ、日本野鳥の会遠江支部、都田川漁業組合久留女木支部、てんでんゴーしぶり川、引佐町森林組合、渋川竹炭工房、あいらぶ、いなさ湖の会、いざいら農産物直売所、清水の里、里山ねっと三ヶ日、県環境学習指導員有志、久留女木の棚田の会、航空写真のバードアイ